

2014年1月10日

東京都知事職務代理
東京都副知事 安藤立美様

外環道検討委員会・杉並
代表 古川英夫

.....

外環道を考える武蔵野市民の会
連絡先 中村和子

.....

市民による外環道路問題連絡会・三鷹
代表 松井朝子

.....

練馬区内における外環ノ2計画についての抗議

東京都は、練馬区内の「外環ノ2」計画に関し、複数の計画案を示し、2014年1月に3回の説明会、同年2月に9回のオープンハウスを開催するとの予定を公表しました。

私たち外環道検討委員会・杉並、外環道を考える武蔵野市民の会、市民による外環道路問題連絡会・三鷹は、このような練馬区内での事業遂行に、以下の理由で強く抗議するとともに、説明会、オープンハウスの中止を求めます。

- ① 国、東京都は地上部に影響を与えないことを理由に外環本線を地下化した。東京都の都市計画審議会においても、都の職員は同様の説明をしている。この経緯から、「地上部に道路計画は存在しない」と理解するのが当然である。
- ② 「地上部道路に関する話し合いの会」が、杉並区、武蔵野市でいまだに継続されている。三鷹市ではスタートすらしていない。つまり、3区市では「外環ノ2」に対する結論が出ていない状況にあるにもかかわらず、練馬区内の計画を推進するのは、杉並、武蔵野、三鷹での話し合いを軽んじるものであり、到底許されない。
- ③ 練馬区大泉ジャンクション部分1kmに「外環ノ2」を適用する理由、事業を急ぐ理由は、何度聞いても納得できない。少なくとも杉並、武蔵野、三鷹の3区市での結論を待って「外環ノ2」適用の可否を決定すべきである。現時点では、「外環ノ2」として事業を検討すべき地域は存在しない。

以上